

令和6年7月大雨災害 鶴岡市災害ボランティアセンター 現在までの動き

令和6年8月21日現在

鶴岡市災害ボランティアセンターは、8月9日（金）午後5時に閉所いたしました！

閉所後も、災害ボランティアに関する相談がありますが、通常のボランティアセンターで対応を現在も続けております。

7月25日に発生した大雨災害により、鶴岡市内でも床上・床下浸水等の被害が多数ありました。鶴岡市社会福祉協議会では、被災した地域・地区・町内会や行政関係部署と情報共有しながら、7月28日に「鶴岡市災害ボランティアセンター」を鶴岡市ボランティアセンター内に設置し、ボランティア活動を必要としている方々への支援活動を行ってきました。

○被害状況（鶴岡市 8/16 発表分）

床上浸水 14件 藤島地域9件、他5件
床下浸水 95件 藤島地域79件、他16件
上記のうち、藤島地域三和で床上4件、床下39件
→ 写真は7/26午後の三和町内の様子



1, ボランティア活動の状況

ニーズ把握、状況確認した結果、地域内で消防団や身近な人たちが素早く対応しているお宅も多く、ボランティア依頼数が多くなかったことから、**一般ボランティア募集は行わず**、発災直後から協力したいと連絡をいただいていた**企業や団体、ボラセン個人登録者等を中心にボランティア活動を行ってきました。**

月日	場所	活動件数	活動内容	ボランティア数
7/31（水）	藤島三和	2件	家財道具等搬出、集積所へ運搬、清掃	企業3社 計8名
8/2（金）	藤島三和	1件	家財道具等搬出、清掃	1団体、個人1名計4名
8/3（土）	藤島三和	1件	家財道具搬出、清掃	企業1社、個人1名 計2名
8/4（日）	藤島三和	4件	家財道具や畳搬出、集積所へ運搬、 清掃	7団体、個人1名 計45名
8/8（木）	藤島三和	1件	家財道具等搬出、清掃	個人1名 計1名
8/19（月）	藤島三和	1件	家財道具等搬出、清掃	個人3名 計3名

8/20 (火)	藤島三和	1 件	家財道具等搬出、清掃	個人 2 名	計 2 名
合計 (延)		11 件		企業 4 社, 8 団体, 個人 9 名	計 6 5 名

○ 7/31 (水) 藤島地域三和 2 件

- 活動内容 家財道具等の搬出・集積所への運搬、清掃
自宅内 50 cm以上の床上浸水のお宅と、一人暮らし高齢者のお宅での活動を行いました。
- ボランティア 8名 (株) タマツ、ヒューマンテック (株)、日栄産業 (株)



○ 8/2 (金) 藤島地域三和 1 件

- 活動内容 家財道具等搬出、清掃
女性だけのご家族で自分たちだけでは出来ない作業のお手伝いを行いました。
- ボランティア 4名 ボラセン個人登録者、宮城県大崎市社協職員



8/3 (土) 藤島地域三和 1件

○活動内容 家財道具等の搬出、集積所への運搬、清掃
一人暮らし高齢者のお宅で活動を行いました。

○ボランティア 2名 (株) タマツ、鶴岡市社協職員 (藤島地域出身)



8/4 (日) 藤島地域三和 4件

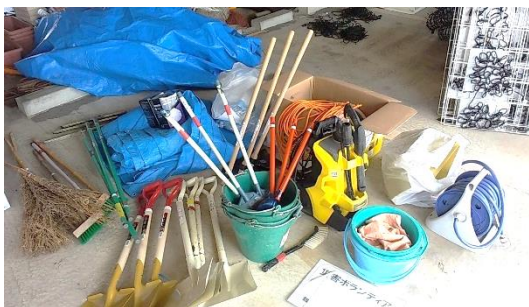
○活動内容 家財道具・畳等の搬出、集積所への運搬、清掃
床上浸水のお宅で畳20枚以上の搬出や、床下浸水のお宅での活動を行いました。

○ボランティア 45名 NPO 法人鶴岡災害ボランティアネットワーク、真如苑 SeRV 山形、
鶴岡青年会議所、庄内郵便局長会鶴岡第三部会、藤島ライオンズ
クラブ、個人登録者



8/8 (木) 藤島地域三和 1件

- 活動内容 家財道具等の搬出、浸水した小屋等清掃
一人暮らし高齢者のお宅。8/7 都会から帰省できた
息子さん親子と共同で作業を行いました。
- ボランティア 1名 個人登録者



8/19 (月) 藤島地域三和 1件

- 活動内容 家財道具等の搬出、浸水した小屋等清掃。
一人暮らし高齢者のお宅。
- ボランティア 3名 個人登録者



8/20 (火) 藤島地域三和 1件

- 活動内容 家財道具等の搬出、浸水した小屋等の清掃。流れてきた萱等多い。
高齢者世帯。
- ボランティア 2名 個人登録者



2, ニーズ把握

- 7/25 (木) ○鶴岡市防災安全課へ災害の状況・概要等を確認
- 7/26 (金) ○藤島地域三和、長沼地区へ現地確認
- ・地域福祉課・ボランティアセンター・藤島福祉センター職員 3名
 - ・住民の多くは避難所へ避難中 (民協会長宅を訪問し状況確認)
- 鶴岡市防災安全課から藤島地域以外のニーズを確認 (ボランティア依頼なし)
- 7/27 (土) ○鶴岡市市役所関係課、藤島庁舎、鶴岡市社協職員による対応協議
- 7/28 (日) ○藤島地域三和で訪問ニーズ調査
- ・藤島庁舎、三和町内会長と調整してから実施
 - ・鶴岡市社協地域福祉課、ボランティアセンター、藤島福祉センター、鶴岡市地域包括ケア推進室の職員が2人1組で訪問聞き取り。
 - ・ボランティア希望 2件 (親族、友人等に対応していた世帯多い)
 - ・鶴岡市災害ボランティアセンター設置
- 7/29 (月) ○藤島地域三和で調査時に不在だったお宅からボランティア依頼あり、訪問確認
- 藤島地域他地区で床上浸水したお宅にも状況確認
- 7/30 (火) ○鶴岡市防災安全課、藤島庁舎等から情報収集
- 7/31 (水) ○藤島地域三和に再度訪問し、詳細の聞き取りと調整
- 大山地区、市街地等で床上浸水したお宅の状況確認
- 8/1 (木) ○藤島地域三和町内会長より訪問調査時に不在だったお宅からの相談あり、藤島福祉センターを通じて状況確認
- ニーズ訪問調査 (市街地床上浸水世帯)
- 8/2 (金) ~ 随時、相談対応、現場確認、関係者調整等を実施しています。

3, 協力者、寄附等

※敬称略

人的な協力	<p>○ボランティア協力可能と事前に連絡あり</p> <p>(株) タマツ、(株) ダイナム、ヒューマンテック (株) 日栄産業 (株)、NPO 法人鶴岡災害ボランティアネットワーク、公益社団法人鶴岡青年会議所、庄内郵便局長会鶴岡第三部会、真如苑 SeRV 山形、藤島ライオンズクラブ、チーム鶴岡 (3.11 で活動開始した先生方のチーム)</p>
--------------	--

	<p>○災害ボランティアセンター支援 宮城県大崎市社会福祉協議会、ウエザーハート災害福祉事務所</p> <p>○ボランティアセンター個人登録者</p>
寄附等	<p>○8/1 大崎市社会福祉協議会 ・500 mlペットボトル飲料水 24本×5箱 (計120本) ・カップ麺 3箱 (計44個)</p> <p>○8/1 生活協同組合協立社 ・2ℓペットボトル飲料水 6本×20箱 (計120本)</p> <p>○8/1 鶴岡市防災安全課 ・土嚢袋100枚</p> <p>○8/2 (株)東北イノアック (株)タマツ経由 ・給水用スポンジ (中20枚、小500枚)</p> <p>○8/6 サンサーブス ・イベントで出店した売上金、参加者からの募金 (各災害ボラセン等へ)</p>



随時連携・情報共有先

鶴岡市防災安全課、鶴岡市地域包括ケア推進課、鶴岡市廃棄物対策課、鶴岡市藤島庁舎総務企画課、藤島地域三和町内会会長、鶴岡市社協藤島福祉センター、山形県社会福祉協議会、ウエザーハート災害福祉事務所、宮城県大崎市社会福祉協議会

→藤島地域でのボランティアの集合場所と資機材置場等として、藤島庁舎車庫と駐車場を使用させていただいた。



参 考

○鶴岡市社会福祉協議会から他市町村災害ボランティアセンターへの職員派遣

7月30日（火）から、近隣市町村災害ボランティアセンタースタッフとして、鶴岡市社協職員を派遣しています。（8/20 現在）

<酒田市へ5日間・延7名 遊佐町へ11日間・延28名、戸沢村へ8日間・延8名>

○ボランティアバス等の運行について

- ・発災直後から、連日鶴岡市の被災地対応を中心に取り組んでいた経過もあり、各個人、団体等の皆さまには、各自で申し込んでいただき、多くの市民の皆さまが活動を行って来ております。
- ・状況をみながら、急きょボランティアを募集してワゴン車等で他町での活動も行ってきました。
- ・鶴岡市の被災者への対応も継続していきますが、今後は他市町村へのボラバス運行も併せて行っていきます。

▼8月11日（日） 庄内町の被災地域で、ボランティア登録者5名と鶴岡市社協職員5名の計10名が急きょ活動に参加しました。



沢や側溝が土砂に埋まり、水が流れない状況。近くの川では橋の一部が流され、裏山で土砂崩れも起きていた。庄内町も甚大な被害が発生していた。

▲赤川花火大会直前ですが、鶴岡青年会議所では理事長以下メンバーも活動に参加してくれていた！ 活動内容は、一人暮らし高齢者宅と側溝の泥や土砂撤去！

鶴岡市ボランティアセンター （鶴岡ふれあいプラザかたりあい1階）

電話 0235-23-2970

FAX 0235-26-9128